部品交換説明書 ガラス割れセンサー

HHW11—008
12年1月発行

このたびは、YKK AP部品オンラインショップをご利用いただき、誠にありがとうございます。
部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。

同梱包部品一覧

本体	警戒中シール	リチウム電池（CR2032）※本体にセット	取扱説明書
ブザー	警戒中		
1個	1枚	1個	1枚

取付け方

ポイント

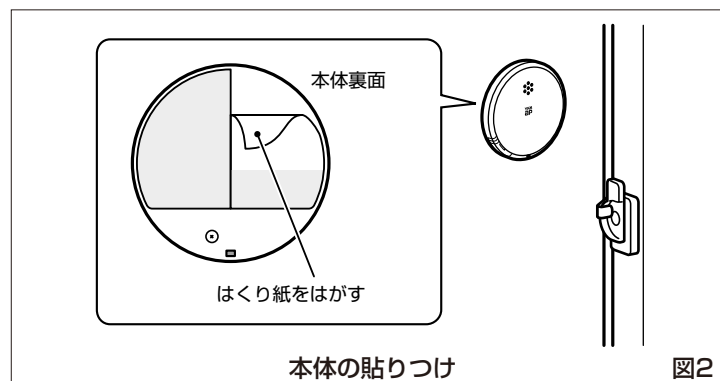
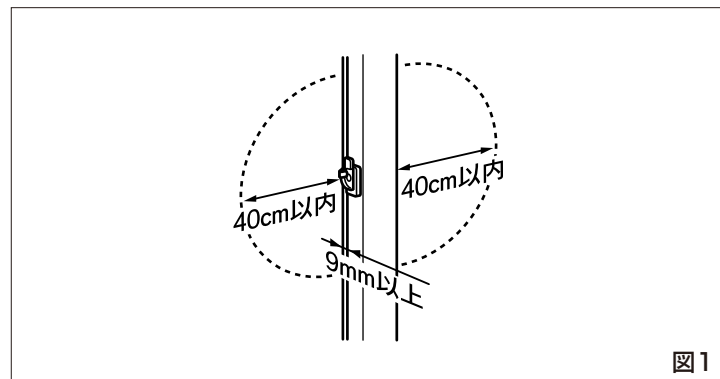
- 本体の高さが7.5mmのため、内窓のサッシと外窓のガラス面の距離は9mm以上必要。（図1）
- クレセント（錠）から半径40cm以内の位置に取付ける。
- 解錠・施錠の支障とならない場所に取付ける。

注意

- 戸1枚につき、ガラス割れセンサー1台を取付けます。
- 貼付位置の窓ガラス面の汚れを落とし、ぬれている場合は乾かしてから貼り付けてください。
  また冬期はストーブなどで粘着面を温めてから貼り付けてください。汚れやぬれていたり、粘着面の温度が低過ぎると、粘着力が弱くなり、はずれるおそれがあります。
- あらかじめ窓の開閉時に本体が当たらないことを確認してから、貼り付けてください。貼り付け後、はずれないように強く押し付けて、取付状態を確認してください。
- 粘着力が強いため、一度貼り付けると取りはずすことはできません。無理に取りはずすと、センサーが破壊され検知できません。
- 両面テープは最初は粘着力が弱い場合がありますが、一昼夜程度で必要な粘着力になります。
  （本体に強い衝撃を与えないようにしてください。）

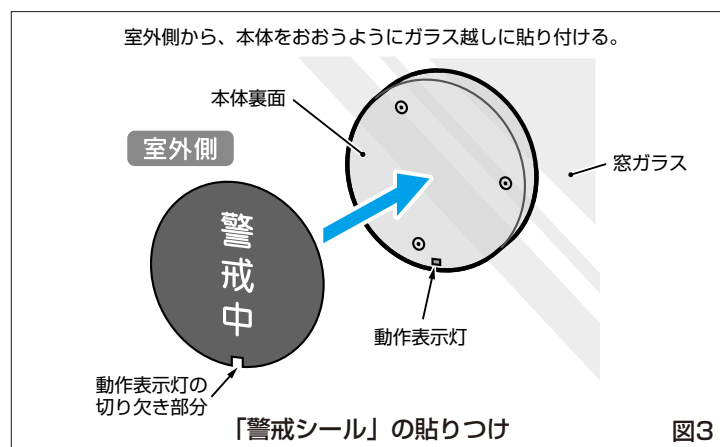
図1

本体の貼りつけ 図2

「警戒シール」の貼りつけ 図3

1.取付け

①貼り付ける部分の窓ガラス面の汚れや水滴をふいてください。
②本体の両面テープを半分はがして貼ります。（仮固定）（図2）
（強く押さえつけないでください。）
③窓を開閉して、サッシと本体が接触しないか確認します。
④本体の残り半分の両面テープをはがして貼ります。（固定）
⑤室外側からガラス越しに「警戒中シール」を貼ります。（図3）

2.確認作業

①窓を開閉して、サッシと本体が接触しないか確認してください。
②取扱説明書の「使い方のテストモード」の項目にしたがって、正常に動作することを確認してください。

ご注意 しっかりと部品が取付いていること、操作や作動に不具合がないか確認をしてください。
交換・調整に伴う事故や破損については、弊社は一切の責任を負いかねます。

お問い合わせ先 YKK AP株式会社 補修部品相談室 フリーダイヤル 0120-72-3482